

【Press Release】

報道関係者各位

2019年7月30日

NTT アドバンステクノロジー株式会社
株式会社シグマクス
SAP ジャパン株式会社

NTT アドバンステクノロジー、「SAP S/4HANA® Cloud」導入による 基幹システムのクラウド化を6か月で完了

- ・日本企業初、国内業務向けに複数モジュールを導入
- ・サブシステム連携やデータ移行に NTT-AT の RPA ツール「WinActor®」を活用

NTT アドバンステクノロジー株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長:木村丈治、以下 NTT-AT)は、このたび、SAP の次世代クラウド統合業務パッケージ(ERP)である「SAP S/4HANA® Cloud」の財務会計、管理会計、販売管理、購買管理およびプロジェクト管理に関わる複数モジュールを一括導入しました。本件は、SAP S/4HANA Cloud, multi-tenant edition の複数モジュールを、国内における業務領域に対して導入した日本企業初の事例になります^{注1}。SAP S/4HANA Cloud と他サブシステムとのシステム間連携、また既存システムからのデータ移行には、NTT-AT が開発・提供中の RPA ツール「WinActor®」を活用しました。本取り組みでは、6か月という短期間で、クラウド化およびそれに伴う社内業務プロセスの改革を実施し、新システムは2019年4月から稼働を開始しています。

今回の SAP S/4HANA Cloud の導入は、社内業務プロセス改革およびチェンジマネジメントとあわせて、ビジネスコンサルティング会社である株式会社シグマクス(本社:東京都港区、代表取締役社長:富村隆一、コード番号:6088 東証一部、以下 シグマクス)が支援しました。また、SAP ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:福田 譲、以下 SAP ジャパン)が、スコープの選定、SAP 本社開発チームとの連携、環境の整備などを担当しました。

昨今、企業においては新たな仕組みの創出/既存の仕組みの変革などを目指すデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進が必要とされております。経済産業省によるDXレポート^{注2}では、国内企業の複雑化した既存システムを2025年までに刷新する必要性が示されており、パブリッククラウドサービスの活用は、企業のデジタル化、最新のテクノロジーの活用、また外部環境変化への対応力向上に貢献するものと期待されています。NTTグループにおいても、中期経営戦略の中で、DX推進を柱の一つとし、自らのDX推進と、顧客へのDX推進サポートに取り組んでいます。

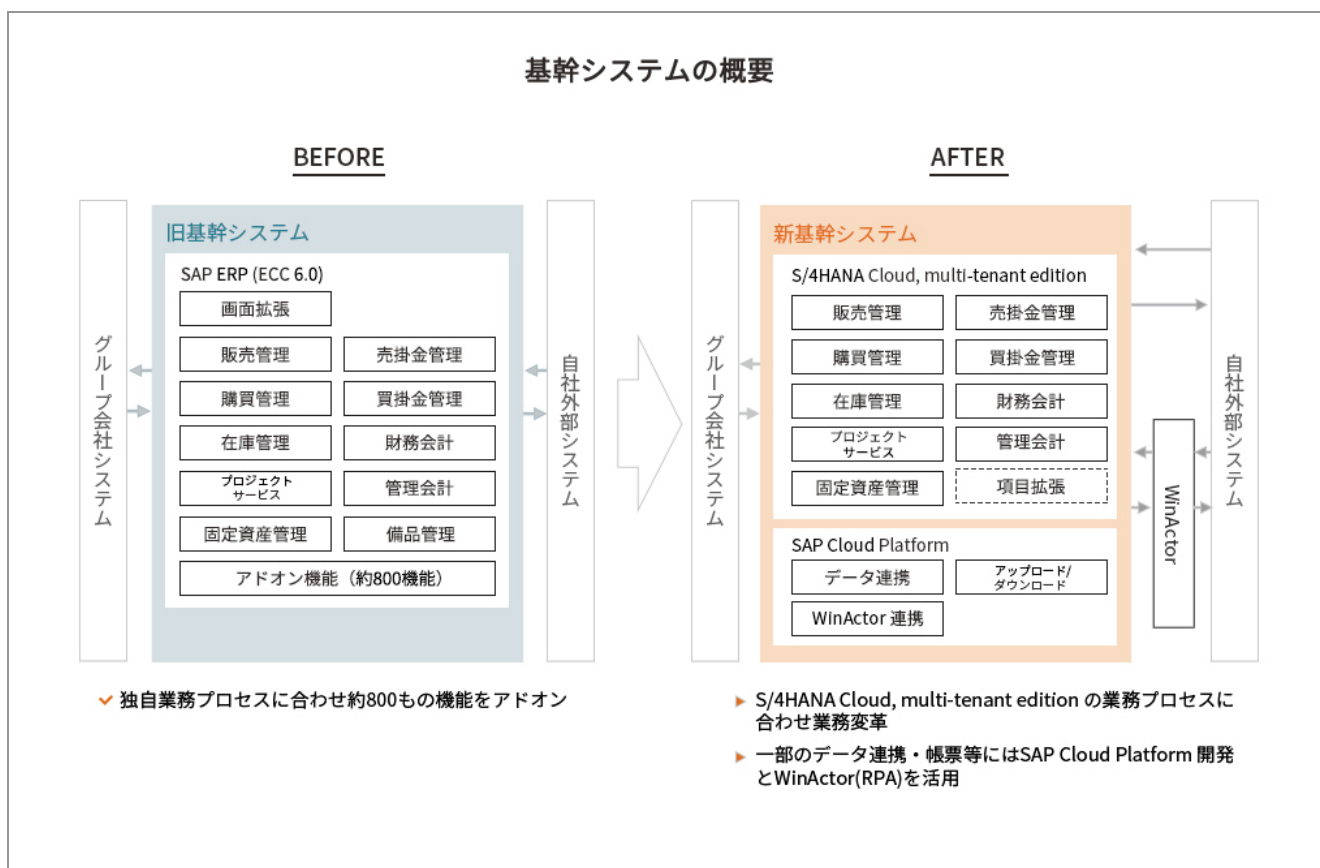
このような環境下において、NTT-AT は先進的なクラウド型の外部サービスの活用、社内システム改革など、自らのDXによる業務効率化を積極的に推進しています。今回、その一環である基幹システムのクラウド化によって、業務プロセスの標準化と効率化による生産性向上、コンプライアンス対応の向上、システムのシンプル化にともなう保守効率の向上などを実現しました。

この実現にあたっては、「Fit-to-Standard」の手法を用いることで、パブリッククラウドサービスにあわせた業務プロセスの標準化を行いました。この結果、約 800 のアドオン開発が行われていた既存システム「SAP® ERP」から新システムへの移行を、6 か月という短期間で実現しました。

また、NTT-AT の RPA ツールである WinActor が、以下の 2 点において短期間の導入に寄与しています。

- 1) 他サブシステムとのシステム間連携
15 業務 33 本におよぶシナリオを内製化し実現
- 2) 既存システムから新システムへのデータ移行
企業の複雑化した既存システムのスムーズな移行に寄与

NTT-AT、シグマクシス、SAP ジャパンは、本プロジェクトで得た知見を生かし、今後も企業の DX 化および基幹システムのクラウド化を支援してまいります。



(注1) 2019 年 6 月時点、SAP ジャパン調べ。

(注2) 経産省「DX レポート～IT システム『2025 年の崖』の克服と DX の本格的な展開～」

<http://www.meti.go.jp/press/2018/09/20180907010/20180907010-2.pdf>

以上

■ WinActor®について

WinActor®は、NTT アクセスサービスシステム研究所で研究開発された技術をベースに、NTT-AT が商品化した純国産のRPAツールです。Windows®アプリケーション、Webアプリケーションで行うさまざまな操作を「シナリオ」として記録し、自動化します。定型的な繰り返し作業や、大量データを扱う作業を正確に再現することが可能です。さらに、既存システムに手を加えることなく、これまで人手で行ってきた複雑な操作や、複数システムにまたがるデータの投入を自動化し、人手作業の効率・品質・コストの大幅な改善につなげることができます。

WinActor®は、業種や会社の規模に関わらず、幅広い業務で活用いただけます。

■ NTT アドバンステクノロジーについて

NTT アドバンステクノロジー株式会社は、1976 年の創立以来、NTT グループの技術的中核企業として、NTT 研究所のネットワーク技術、メディア処理技術、日本語処理技術、環境技術、光デバイス、ナノデバイス技術などの多彩な先端技術のみならず、国内国外の先端技術を広く取り入れ、それらを融合してお客様の課題を解決し、お客様にとっての価値を提供し続けています。(<https://www.ntt-at.co.jp/>)

■ シグマクシスについて

社名	株式会社シグマクシス(SIGMAXYZ Inc.) / 東証第一部 (6088)
所在地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス 9F
代表者	代表取締役社長 富村 隆一
設立日	2008 年 5 月 9 日
事業内容	・企業のデジタルトランスフォーメーションを支援するコンサルティングサービスの提供 ・新規事業開発、事業投資および運営
URL	https://www.sigmaxyz.com/

シグマクシスは、事業戦略、M&A、業務、IT システム、テクノロジー、プロジェクトマネジメントおよび新規事業開発のプロフェッショナルを揃え、社内外の能力を組み合わせたプロジェクトの実行を通じて、様々な産業および企業における価値創造に取り組んでいます。コンサルティングサービスに加え、企業間連携による事業創造、関連する各種事業への投資、およびその運営を通じて、社会課題を解決する新たな市場や価値の創出も行っています。

■ SAP ジャパンについて

SAP ジャパンは、SAP SE の日本法人として 1992 年に設立されました。SAP は「cloud company powered by SAP HANA」としてエンタープライズ・アプリケーション・ソフトウェアの市場をリードし、あらゆる業種・規模の企業の成功を支えています。世界中の商取引売上の 77%は何らかの SAP システムを使用しており、SAP のマシンラーニング、IoT、高度なアナリティクスの技術は、企業のビジネスを「インテリジェントエンタープライズ」に変革していくことに寄与しています。SAP は、人々や組織が的確なビジネス判断を行うための洞察力を深めるサポートをし、高い競争優位性を実現するための協業を促進しています。よりシンプルになった SAP の技術により、企業はボトルネックにわずらわされずに目的に沿ってソフトウェアを最大限に活用できるようになります。SAP のエンド・ツー・エンドのアプリケーションスイートとサービスは、43 万 7000 の企業および公共事業のお客様が利用し、ビジネスにおいて利益を上げ、絶え間ない変化に適応し、市場における差別化を実現するサポートをしています。お客様、パートナー、社員、ソートリーダーなどのグローバルネットワークを通して、SAP は世界をより良くし人々の生活を向上させることに貢献しています。(www.sap.com/japan)

Copyright © 2019 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

当プレスリリース内の企業名、製品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

■ 報道関係者お問い合わせ先

NTTアドバンステクノロジー株式会社
経営企画部コーポレート・コミュニケーション部門
須貝、加藤 TEL:044-280-8823
Eメール: inquiry@ml.ntt-at.co.jp

株式会社シグマキシス
コミュニケーション部 : 戸田映
TEL: 070-1424-4196
Eメール: sxpr@sigmaxyz.com

SAPジャパン株式会社
広報: 鈴木香里
TEL: 03-6737-3880(部門代表)